

## ご入会の特典

鈴鹿高専テクノプラザ（以下「本会」という）に入会すると、鈴鹿高専と次のような「ものづくり技術開発」に関連する技術振興や人材育成、学生との交流の場を通じた連携活動の機会が得られます。

### 【研究協力の推進・産学官情報交流の促進】

1. 地域産業・企業の技術課題について、鈴鹿高専と共同研究・受託研究・受託試験・産学官協働研究室の設置などを通して、企業の技術振興が図られること、さらには外部研究費獲得などへの連携活動に発展する可能性が広がります。共同・受託研究に関しては、研究費の一部が、本会から担当する教員に寄附金として助成されます。
2. 会員企業の皆様が取り組む技術開発や製品開発などで、技術相談や機器分析、評価試験等の対応支援、および他機関との連携支援などが受けられます。  
例えば、技術相談は 2 回目以降も無料で、2 回目以降の技術相談料については、担当の高専教員に寄附金として本会から助成されます。また、鈴鹿高専内の研究設備利用については、使用料金に優遇制度（使用料金から30%割引）が適用されます。
3. 本会や鈴鹿高専、SUZUKA産学官交流会が開催する科学技術に関する研究会や講演会・交流会等に参加できます。

### 【技術向上に関する支援、企業PR】

1. 社会人のリフレッシュ教育のために、「技術講習会」、「講演会」などの開催、鈴鹿高専教員の企業訪問による「出前講座」の実施を通して、キャリアアップの技術者育成支援が受けられます。
2. 学生の就職状況、インターンシップ先状況、産学官連携の取組みなどについて、鈴鹿高専の動向把握とホームページや「技術便り」などによる情報交流の機会が得られます。
3. 企業と学生を結ぶ「企業ガイドブック」を発行して、鈴鹿高専学科4年生と専攻科1年生に配布し、就職指導会などでの資料を提供して企業紹介を支援します。
4. 会員企業の経営者や採用担当者と就職活動を控えた学生との直接交流の場となる合同業界説明会を開催し、学生へのブース形式における相談会を実施して企業PRを行って頂けます。
5. 鈴鹿高専事務・教養棟1階に設置されている銘板へ会員企業名を掲示し、学生や来校者に対する企業PRの一貫とします。高専祭では鈴鹿高専テクノプラザのブースにて会員企業のポスターを展示し、学生や多くの来校客に企業紹介を行います。また、鈴鹿市ものづくり企業交流会をはじめ産業展などに参加して会員企業の紹介や研究に関わる共同事業の実施例などを紹介します。

### 【学生との交流の機会の促進】

創造活動プロジェクト（ロボコン、エコカー、プロコン、小水力発電）や知的財産教育（知的創造サイクルの実践的活動）における交流の場を提供します。連携協力によって、学生の企業認識が深まる、活動支援を通して企業技術者のリフレッシュ教育に寄与する、などの機会が得られます。